WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区　上田ロータリークラブ
（創立1959年11月12日）

2022-2023年度 国際ロータリーテーマ
イマジン ロータリー

R.I.会長　ジェニファーE・ジョーンズ
国際ロータリー第2600地区　ガバナー　上沢 広光

2022-23年度 上田ロータリークラブ
●会長　矢島 康夫　●副会長　小幡 晃大・三井 英和
●幹事　櫻井 雅文　●会報委員長　酒巻 弘

Rotary　イマジン ロータリー

第２８８０回例会（令和４年９月５日）

ホームページQR

［慶祝］

お誕生月（２名）

●田中　健一さん　●保科　茂久さん

事業創立記念月（２名）

●石井　懋人さん　●酒井　喜雄さん

結婚記念月（６名）

●石田　眞人さん　●伊藤　典夫さん
●上島　孝雄さん　●櫻井　雅文さん
●土屋　勝浩さん　●成澤　厚さん

皆出席（２名）

●米津　仁志さん（23年）
●酒井　喜雄さん（10年）

●例会/毎週月曜日　12:30～13:30　●会場/ささや＝上田市中央2丁目(大門町)
●事務所/〒386-0024 上田市大手1-10-22 上田商工会議所内 ●TEL/0268-25-1039 FAX/0268-25-3711
e-mail：ueda-rc@oboe.ocn.ne.jp

[会長挨拶]　　矢島康夫　会長

９月１日は「防災の日」とされています。この日が防災の日となったのは、皆様も承知の通り1923年（大正12年）９月１日午前11時58分、相模湾を震源とする大地震、関東大震災が発生した日です。建物の倒壊や流出、崖崩れ、東京や横浜など都市部の延焼により、10万５千人に及ぶ死者・行方不明者、200万人を超える住居焼失者を生み出した巨大災害が発生した大災害です。この災害とロータリーは深くかかわっています。日本のロータリーは、東京ＲＣが1920年10月20日米山梅吉等のチャーターメンバー24名により設立され、翌年４月に国際ロータリーに加盟認証されたことに始まります。

ここからは東京ＲＣのホームページからの引用です。

“東京ＲＣの創設当初は、活動に対する会員の関心も薄く、時には例会の存続も危ぶまれるほどであった。そのクラブに活を入れたのは、幸か不幸か、1923年９月１日に起きた関東大震災である。「東京全滅」との凶報が海外に伝えられると、まもなく各国から救援の手が差し伸べられた。国際ロータリーからは、ガイ・ガンデーガー会長の見舞い電報とともに２万5,000ドルが贈られてきたのをはじめ、シカゴから1,500ドル、ニューヨーク、サンフランシスコから、それぞれ1,000ドルなど、続々と義捐金や救援物資が到着。そのクラブ数はアメリカ、イギリス、カナダをはじめ503クラブに及び、ＲＩからの74,216円（36,269.82ドル）を筆頭に金額は８万9,161円に達した。＜1970年当時の貨幣価値で３億円ほど＞

まず、東京市の孤児院の敷地内に、別棟「ロータリーの家」を新築のうえ、寄贈することを決定、さらに東京、横浜の消失小学校188校への備品送呈、ある会員管理の消失産科医療病院への寄付、殉職警察官遺族への援助などを繰り広げた。これらは被災者救援と震災復興の一助となった。奉仕の喜びを経験した会員たちは、改めてロータリーの力を認識し、その発展を念願するようになった。これによってクラブ運営も一新され、それまでは月に１回だった例会も毎週水曜日に開かれることになった。なお、残念なことに、「ロータリーの家」は、のちに戦災で消失してしまった。”

と記されています。

我が国は、多くのプレートの境目上に存在しています。いつどこで大地震が発生してもおかしくない状態が続いています。幸いこの上田地域は、活断層がないといわれていますが、実際のところは、発見されていないと言った方が正解かもしれません。大きな災害が起こった時こそ、ロータリーで培った人的ネットワークが真価を発揮する時だと思います。国や県市町村が行う公助に頼らず、自分の身は自分で守る自助、そして周りの人々で助け合う共助の重要性を再認識してみてはいかがでしょうか。

[委員会報告　会員増強・Ｉ.D.M委員会]

会員増強・Ｉ.D.M委員会　柳澤雄次郎　委員長

９月26日のＩ.D.M開催のご案内につきまして、本日締め切りとなっております。入会３年以内の皆様はできる限りご参加いただきますようにお願いいたします。まだ定員に空きがありますので、ほかの皆様も奮ってご参加ください。

[会員卓話]　　社会奉仕委員会　河田　純　委員長

こんにちは、社会奉仕委員会の河田です。クラブ計画書に書きましたように、本年度は矢島会長の方針で財団補助事業の実施（手話講座サークルへの奉仕）、継続的な社会奉仕活動の研究、書き損じはがき、使用済み切手の回収（切り取り方法の周知）、薬物乱用防止キャンペーンの協力をテーマに活動をしていきます。詳細につきまして、矢島会長から補足説明がありますのでお願いします。

矢島康夫　会長

財団補助事業につきまして、上田市役所障害者支援課を訪ねて上田市手話奉仕員養成講座運営委員会をご紹介いただきました。同委員会では、ボランティアで手話講習会を開催しており、上田市長の隣で手話ができる方の養成などを行っています。彼らの活動においては、専ら個人のＰＣを使っているとい

う実態がありましたので、このたび当クラブからＰＣの寄贈を決定しました。今後は、上田市も手話通訳に対する条例を作るなど、普及・啓蒙活動に努めているという背景もありますので、10月には贈呈式を行いまして、当事者の方から手話の色々なことについて卓話をお願いしております。

また、書き損じはがきと使用済み切手の回収につきましては、近年、停滞しているようですので、皆さんの会社に届いた郵便物などを意識して収集願います。その際、消印を完全に残して切り取っていただきたくお願いいたします。

今後も継続的な社会奉仕活動について、皆さんと考えていきたいと思います。

[幹事報告]　　櫻井雅文　幹事

1．地区事務所
　ガバナー公式訪問のご案内
　世界米山学友会「再開 in 関東」のご案内
　ロータリー財団寄付明細表（2022年７月）
　米山記念奨学会
　　①寄付金納入明細総合表（2022年７月）
　　②寄付金納入明細表（2022年７月）
　　③表彰一覧（2022年７月）
　　④寄付金傾向（2022年７月）
　基本的教育と識字率向上月間リソースのご案内
2．長野ロータリークラブ
　「長野ロータリークラブ創立60周年記念誌」寄稿のお願い
3．ささや館内ご利用受注終了のお知らせ
　ささや様より令和５年６月末で会場利用不可となる通知あり
　早急に会長・幹事・エレクト・次年度幹事の４名で原案を作成し10月理事会→歴代会長会議で打診をし、12月総会にはかる段取りで準備をしていく
4．上田市安全会議事務局
　上田市安全会議における書面審議について（依頼）

[ニコニコＢＯＸ]　　関　勇治　委員長

飯島幸弘さん　石井懋人さん　石田眞人さん　伊藤典夫さん　小幡晃大さん　金子良夫さん　上島孝雄さん　窪田秀徳さん　桑原茂実さん　小林浩太郎さん　小山宏幸さん　酒井喜雄さん　酒巻弘さん　櫻井雅文さん　滋野眞さん　関啓治さん　関勇治さん　滝沢秀一さん　田中健一さん　田原謙治さん　成澤厚さん　保科茂久さん　矢島康夫さん　柳澤日出男さん　米津仁志さん

本日喜投額　25名　￥ 65,000
累　計　　￥407,000

[例会の記録]

司会：小山宏幸　会場・出席委員長
斉唱：国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」
●慶祝
●会員増強・Ｉ.D.M委員長　柳澤雄次郎さん
●会員卓話　社会奉仕委員長　河田　純さん
●会長挨拶
●幹事報告

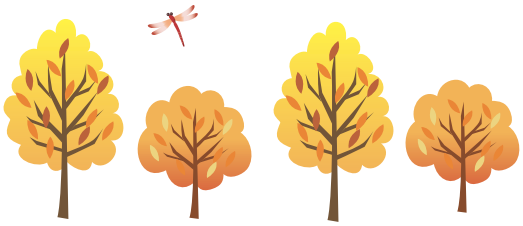
[ラッキー賞]

関　啓治さん　（出田行徳さんより、博多通りもん）
三井　英和さん　（出田行徳さんより、長崎カステラ）
柳澤日出男さん　（米津仁志さんより、太郎吉パン）

[出席報告]

小山宏幸　委員長

	本日	前々回 (8/22)
会　員　数	58	58
出席ベース	53	52
出席者数	40 コロナ欠席2	47
出席免除(b) ( )内は出席者数	7(2)	7(1)
出席免除(a)	0	0
メークアップ ( )内は Make up 後		0(47)
出　席　率	79.25	90.38



[本日のメニュー]

●チキンソテー(茸ソース)
●天ぷら盛り合わせ(穴子、いか、鮎、もろこし)
●麻婆茄子　●ご飯　●味噌汁(豆腐、ばら海苔)
●きんぴらごぼう　●杏仁フルーツ

[次回例会予定]

9月26日(月)　会員卓話　小熊直人さん
『ロータリーの友』紹介

(9月12日発行)

【会報担当】　木内孝信　会報委員

著作権など知的財産権にご注意ください

著作権を守りましょう

全ての写真や文章には著作権があります。

『ロータリーの友』や「ロータリーの友ウェブサイト」の写真や記事を『ガバナー月信』や『クラブ週報』などの印刷物に使う場合は、使用可能かどうかを、必ず事前にロータリーの友事務所にご確認ください。他のクラブの会員が投稿した記事や写真を『ガバナー月信』や『クラブ週報』などに転載したいと考えた場合は、そのクラブに連絡し、許可を取ってください。

また、使用の際には、「『ロータリーの友』○○○○年○月号から」「写真提供：ロータリーの友事務所」など、出典を明記してください。

肖像権にご注意！

肖像権には、自己の容姿を無断で撮影されたり、撮影された写真を勝手に公表されたりしないよう主張できるプライバシー権と、タレントやスポーツ選手など著名人の肖像が持つパブリシティ権を守る、という２つの側面があります。前者は人格権、後者は財産権にのっとった権利です。

クラブのイベントなどを撮影する際に気をつけていただきたいのが、プライバシー権です。一般の人を撮影する時に、そのつど、撮影の了解を得るのが一番確実な方法ですが、地域のお祭りなど、被写体となる全ての人に撮影許可を撮ることは困難です。その場合は、「○○ロータリークラブ記録係」といった腕章などを目立つところに着けて身分を明らかにし、取材の目的ができるだけ見た目で相手に伝わるようにしながら撮影しましょう。

なお、小さい子どもや未成年の人をアップで撮影する際には、極力、保護者の了承を得るように心がけてください。書面による許諾が理想ですが、口頭でも有効です。

ＲＩのウェブサイトの写真を使うには

ＲＩのウェブサイトwww.rotary.org には、地区やクラブで利用できる写真がたくさん掲載されています。「MY ROTARY」にログインし「ニュース＆メディア」の「ロータリーの画像・映像」をクリック。「QuickFind」欄に「Polio」「Water」「Children」などのキーワードを入力すると候補写真が出てくるので、使用したい写真をクリックし、ダウンロードします。写真説明の下に、撮影者の名前と「©Rotary International」が記載されています。この２つを必ず明記してください。

このほか「運営する」→「ブランドリソースセンター」→「画像＆動画」にも写真が入っています。この場合も、必ず撮影者名と、「©Rotary International」を入れてください。